

平成30年第3回（9月）定例会

市政一般質問通告要旨

9月10日（月） 午前9時30分		9月11日（火） 午前9時30分		9月12日（水） 午前9時30分		9月13日（木） 午前9時30分		9月14日（金） 午前9時30分	
1	吉原孝好 21・未来クラブ	5	斉藤隆浩 21・未来クラブ	9	小川匠 日本共産党	13	加藤清 公明党	17	伊勢田幸正 草の根
2	佐野正幸 21・未来クラブ	6	根岸操 市民の絆	10	深瀬優子 公明党	14	篠田剛 公明党	18	村元寛 草の根
3	関野兼太郎 21・未来クラブ	7	寺田玲 日本共産党	11	田中栄志 21・未来クラブ	15	勝山祥 草の根	19	今成優太 草の根
4	津波信子 公明党	8	川畑勝弘 日本共産党	12	上杉考哉 21・未来クラブ	16	加賀奈々恵 草の根		

※開始時間は予定ですので変更になる場合がございます。

質問実施方法

- (1) 質問順序は、質問通告書の受付順とする
- (2) 質問時間は、答弁の時間を含めて、一人60分以内とする
- (3) 1回目の質問は、登壇して一括で行う
- (4) 2回目以降の質問は、質問席からの一問一答方式とする
- (5) 質問回数制限はしない

富士見市議会

1 吉原 孝好（議席番号2番）

1. 生活支援体制整備事業の推進について
 - (1) 生活支援体制整備事業の生活支援サービスとは
 - (2) 平成27年度から平成29年度までの取り組み実績は
 - (3) 平成30年度の取り組み状況は
 - (4) 第2層協議体設置後の地域包括支援センターの役割は
 - (5) 第2層協議体設置後から2025年までの課題及び課題解決に向けたスケジュールは
 - (6) 生活支援体制整備に向けて来年度から地域包括支援センターに第2層生活支援コーディネーターを配置する考えは
2. 南畑地域など交通不便地域に配慮した市内公共交通の見直しについて
 - (1) 第10回富士見市地域公共交通会議の審議結果は
 - (2) 今後の地域公共交通会議の開催スケジュールは
 - (3) 南畑地域など交通不便地域の住民がデマンドタクシーを利用した場合の自己負担額について配慮する考えは
 - (4) 市内公共交通の果たすべき役割は
3. 第15回富士見市民意識調査結果の第6次基本構想への反映について
 - (1) 調査結果において重要度の高かった主な施策は
 - (2) 調査結果を来年度市長施政方針に盛り込む考えは
 - (3) 調査結果を第6次基本構想に反映させる考えは
 - (4) 第6次基本構想策定に向けて若い世代を対象とした意識調査を行う考えは

2 佐野 正幸（議席番号1番）

1. 子ども・学校の安全対策について
 - (1) 学校に「誘導ライン」を
 - (2) 学校の門と校舎の扉を閉めることの徹底を
 - (3) 下校時の見守り体制を市としても強化を
2. 子どものための養育支援について
 - (1) 養育費相談事業の状況は
 - (2) 配布する参考資料の充実を
 - (3) 面会交流支援事業の実施を
3. 公共施設マネジメントについて
 - (1) 富士見ガーデンビーチについて
 - ①現状を伺う
 - ②今後のあり方の検討状況を伺う
4. 地域・子育て層からの要望について
 - (1) 東武東上線西側地域の交通弱者への対応を
 - (2) 図書室へのエアコン設置を全校に
 - ①市内で唯一エアコンのない南畑小学校の図書室に設置を
 - (3) びん沼公園（ミニ野球場）のトイレの水洗化を

3 関野 兼太郎（議席番号13番）

1. 安心して住みよいまちづくりについて
 - (1) 空き家対策への取り組みの現状は
 - (2) 豪雨災害への備えは
 - (3) 行政が行う更生支援の取り組みは
2. 行政事務の効率化について
 - (1) RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）の導入は
3. 水谷東地域の諸課題について
 - (1) 国道463号「羽根倉橋」改修工事に伴い予想される混雑対策は
 - (2) 柳瀬川治水対策としての調整池造成事業の展望は
 - (3) 市道第5131号線（富士見橋通線）道路整備の進捗状況は
 - (4) 別所雨水幹線築造工事に伴う旧新河岸川水路の環境整備を

4 津波 信子（議席番号14番）

1. 在宅高齢者支援事業について
 - (1) 高齢者の健康増進について
 - ①公衆浴場高齢者入浴料助成事業を効果的にするために
 - ②老人福祉センター（びん沼荘）の休館中（平成30年9月18日～平成31年1月10日）、入浴設備が使用できないが対応策は
 - (2) 運転免許証の自主返納支援について
2. 熱中症対策について
 - (1) 記録的な猛暑に対し、どのような対策を行ったか
 - (2) 今後の対応や支援の取り組みは
3. 改正バリアフリー法について
 - (1) 市町村が方針を定めて整備を進めるマスタープラン（基本計画）制度創設を伺う
 - (2) 障がいのある人や高齢者が参加する評価会議について
 - (3) 公共交通事業者のバリアフリー促進に向けてホームドア設置への強化を
4. 東武東上線の遅延に伴う市民生活の影響について
 - (1) 遅延が多発する現状への対応は

5 齊藤 隆浩（議席番号12番）

1. 住みやすいまちづくりについて
 - (1) 埼玉県自転車の安全な利用の促進に関する条例の改正を受けて
 - ①学校教育現場での対応は
 - ②市民への対応は
 - (2) 地域公共交通会議を受けて
 - ①デマンドタクシーの考えは
 - ②市内循環バスの今後の考えは
 - ③公共交通の停留所の見直しは
 - (3) 防犯カメラの設置強化を
2. 商業の振興について
 - (1) 産業振興基金に市民からの寄附も受けてみてはどうか
3. 子どもの歯と口腔について
 - (1) 歯科検診の状況について
 - ①要再診後の治療率は
 - ②口腔崩壊の状況は
 - (2) 未再診の原因は
4. 豊かな学校生活について
 - (1) 部活動の週休2日以上を受けて
 - ①教育委員会の考え方は
 - ②教師の対応は
 - ③生徒の対応は

6 根岸 操（議席番号5番）

1. 人権を守るために
 - (1) 職員採用の状況について
 - ①女性採用の対応は
 - ②障がい者採用の対応は
 - (2) パートナーシップ制度について
 - ①性的少数者（LGBT等）の取り組みは
 - (3) 個人情報について
 - ①閲覧制限の基準は
2. 教育行政について
 - (1) 大阪北部地震後の学校施設の安全対策について
 - ①調査の結果は
 - ②今後の対応は
 - (2) 運動部活動について
 - ①ガイドライン後の実状は
 - (3) 学校の夏休みについて
 - ①期間の見直しは
 - (4) ガーデンビーチについて
 - ①施設の現状と運営は
3. 市に関わる団体の活動について
 - (1) 行政として積極的に関わるべきではないか

7 寺田 玲（議席番号10番）

1. 豪雨災害に備えるまちづくりについて

(1) 水谷柳瀬川地域の調節池について

①県が予算を計上した水谷調節池の位置、容量、面積の詳細は

②市が検討している調節池の計画は

(2) 第二砂川掘の治水対策の進捗状況は

(3) 近年のゲリラ豪雨の状況を踏まえ、雨水対策として道路側溝や浸透柵の再整備を

(4) 防災行政無線の戸別受信機の貸し出しを

(5) 災害ごとの避難場所表示看板の設置を

2. 発達障がい児・者支援の充実について

(1) 通級指導教室について

①利用人数、利用期間の平均と待機人数は

②必要と考えられている児童生徒の何割が利用できているのか

③通級利用に至らない児童生徒に対する支援体制を

④「待っている人がいるのでそろそろ退室してほしい」と言われ退室したという声を聞くが、退室の基準と支援委員会での協議の有無は

(2) 早期発見や適切な支援を行うために、東京都板橋区で実施している巡回指導講師の導入を

(3) 進路相談時における情報提供の充実を

3. 富士見市の空の安全を

(1) 7月17日、8月2日再度オスプレイが富士見市上空を飛行しているが、市としてどのように確認、対応したのか

(2) 市長は2018年3月議会で、しっかり情報をもらえるように知事に直接話していきたいと答弁しているが、その後の状況は

(3) 所沢市のように、住宅地の上空を飛行するオスプレイについて中止を求める要望を

4. 平和行政の推進について

(1) 非核平和宣言都市の普及のため、8月に市役所1階市民ホールで原爆パネル展の実施を

(2) 市立図書館において毎年8月に「戦争と平和」に関する図書企画を実施してはどうか

(3) 市としてヒバクシャ国際署名の推進を

8 川畑 勝弘（議席番号21番）

1. 市民総合体育館について

- (1) 2019年度以降の指定管理者の選定について
- (2) 利用時間・利用料の見直しについて
- (3) アスレチックジムについて
- (4) 体育館の雨漏りについて

2. 入札や契約事務について

- (1) 公契約の適正化について
 - ①市が発注する業務の予定価格の根拠は
 - ②指定管理者の人件費などの積算はどの様に行っているのか
 - ③市が行う契約により労働者の貧困や経営困難な事業者を作らないためにも公契約条例の制定を
- (2) 国土交通省が2017年度に建設業働き方改革加速化プログラムを策定した。公共工事において市の考え方を伺う
 - ①公共工事における週休二日の実施が目指されているが市の考えは
 - ②社会保険の加入や法定福利費が末端の下請けまで行き渡っているか継続的な調査を行い確認することとなっているが市の見解は

3. 空き家対策について

- (1) 「空家等対策の推進に関する条例」が制定されたが、市民からは空き家の所有者がわからず管理不全の状態をどうにかしてほしいとの声が多くある。今後の市の対策は
- (2) 空き家の利活用の検討状況は

9 小川 匠（議席番号20番）

1. 市民の暮らしを支える施策について
 - (1) 市民の困りごとの相談に応じる体制の抜本的拡充を
 - (2) 関係機関間の情報共有を行う会議体の設置を
 - (3) 家計相談支援の実施を
 - (4) 就労準備支援の実施を
2. 市内公共交通の見直しについて
 - (1) この間の検討を踏まえた市の考えを伺う
 - (2) 特別乗車証の継続を
 - (3) 東武東上線西側地域への循環バスの運行を
3. 災害レベルの暑さから市民の命を守るために
 - (1) 生活保護の利用者へのエアコン設置について
 - (2) 低所得世帯に対してエアコン設置費用とエアコン使用に伴う電気料金の補助を
 - (3) 学校の特別教室にエアコンの設置を
4. 市民要望と地域の諸問題について
 - (1) ピアザふじみで期日前投票の実施を
 - (2) ふじみ野駅西口の喫煙所対策を
 - (3) 中学校の自転車通学について
 - (4) 鶴瀬東2丁目の葬祭場建設について

10 深瀬 優子（議席番号15番）

1. 介護予防事業について
 - (1) 介護予防事業の取り組み状況について
 - (2) フレイル予防の推進を
2. 不育症について
 - (1) 不育症の周知や支援の現状は
 - (2) 不育症検査費助成事業の開始を
3. 性の多様性を尊重する共生社会の推進について
 - (1) 同性パートナーシップ制度の導入に向けて
 - (2) 学校教育において、LGBTなどに配慮した取り組みを
 - ①制服について
 - ②トイレ環境の整備について
4. 義務教育課程でのメンタルヘルスリテラシー教育（精神疾患教育）について
 - (1) メンタルヘルスリテラシー教育への取り組みについて

1 1 田中 栄志（議席番号 4 番）

1. 星野市政 1 期目の中間検証について
 - (1) 1 期目の 2 年間で振り返っての所見を
 - (2) 1 期目後半に向けての所信を
2. 熱中症対策について
 - (1) 今年度の熱中症に対する状況は
 - ①市内における発症者等は
 - ②公共施設における熱中症対策は
 - ③市民等への注意喚起は
 - (2) 市として熱中症対策を実施する際の課題は
 - (3) 来年度以降に向けて更なる対策の検討を

1 2 上杉 考哉（議席番号 3 番）

1. 安心安全のまちづくりについて
 - (1) 災害対策について
 - (2) 危機管理におけるドローンの活用を
2. シティセールスについて
 - (1) ホームページのリニューアルについて
3. 魅力あるまちづくりについて
 - (1) みずほ台駅東口の今後の展望は
 - (2) みずほ台駅東西口の更なる発展を

1 3 加藤 清（議席番号 1 6 番）

1. 高齢者が住みやすい街づくりについて
 - (1) 認知症高齢者を対象とした公費保険について
 - (2) 高齢者の住まい確保に住宅借り上げ制度を
 - (3) 高齢者の電動アシスト自転車購入に助成を
2. 若年性認知症への対応について
 - (1) 当市の現状と課題について
 - (2) 今後の取り組みについて
 - (3) 若年性認知症の方の居場所づくりについて
3. 電動アシスト自転車を活用し住みよい街づくりを
 - (1) 子供乗せ電動自転車購入に助成を
 - (2) シェアサイクルの導入による市の活性化について

14 篠田 剛（議席番号17番）

1. 国の教育ローンの更なる活用について
 - (1) 高等学校等入学準備金利子補給制度の拡充について
 - ①制度内容と利用状況は
 - ②制度設計当時と現在の高等学校、大学等に関する進学状況は
 - ③利子補給の上限金額を実態に合わせて高等学校、大学等に分けた場合の効果や課題と予想される予算は
 - (2) 海外留学などの条件を拡充することについて
 - ①海外留学にかかる費用は
 - ②国及び県における高等学校、大学、海外留学等に係る取り組みや利用状況は
 - ③国の教育ローンの利用に関して、条件や状況は
 - ④国の教育ローンに関連した他市の利子補給制度は
 - ⑤海外留学の場合に利子補給することによる効果や課題は
2. 商店街街路灯使用電気料金補助制度の更なる取り組みについて
 - (1) 現状の取り組み内容や料金の推移は
 - (2) 商店街等環境整備事業補助金の内容は
 - (3) 電力料金の一括前払いサービスに取り組むことについて
 - ①一括前払いサービスを活用した場合の効果や課題は
 - ②市が商店街街路灯を借上げることに對して考えられる効果などは
3. 市道第72号線の富士見台中学校下南側U字構のふたの騒音について
 - (1) 市の認識と対応策について
 - (2) これまでの取り組みと応急的な対応について

15 勝山 祥（議席番号8番）

1. ふじみ野地域について
 - (1) ふじみ野駅東西口エスカレーターの活用状況について
 - (2) 市営地下自転車駐車場に自転車用上りエスカレーターを設置しては
2. 国民健康保険人間ドック検査料補助事業について
 - (1) 指定医療機関の対象を拡大することについて
 - (2) 検査結果表をより分かりやすいものにするについて
3. 台風への備えについて
 - (1) 台風の接近が予想される場合の対策、周知方法は
4. 終末期医療について
 - (1) 愛知県半田市が作成している「私の事前指示書」について
5. 魅力的な図書館に繋げるために
 - (1) 泊まれる図書館について

16 加賀 奈々恵（議席番号7番）

1. 森林環境税導入後の市の政策について
 - (1) 森林環境税の用途は
 - (2) 公共建築の木質化の仕様として「荒川流域材」の使用を
 - (3) 環境教育事業として荒川上流及び下流地域の自治体と連携を
2. 「子どもにやさしいまち」に向けて
 - (1) ユニセフの「子どもにやさしいまち事業」への認識は
 - (2) 自治基本条例に子どもの権利保障を
 - (3) 子どもが発する声を受け止める仕組みづくりは
3. 運動部活動のガイドラインについて
 - (1) スポーツ庁のガイドラインを受けてどのように対応していくのか
 - (2) 学校現場に周知するまでの流れは

17 伊勢田 幸正（議席番号9番）

1. 広報ふじみ等でのユニバーサルデザインについて
 - (1) 広報ふじみでのユニバーサルデザインの現状について
 - (2) 広報ふじみに三芳町広報紙で導入済みの「ユニバーサルデザイン書体」を導入しては
 - (3) 市民向け文書・公文書への「ユニバーサルデザイン書体」の導入について
2. 18歳成人への対応について
 - (1) 「18歳成人」後の成人式のあり方について、将来の対象世代を中心に開催時期や対象年齢等を議論する場を
 - (2) 消費者問題の観点から啓発について
3. 職員の「副業」について
 - (1) 一定の条件で職員の「副業」を積極的に認めた他自治体の事例について、市の見解は
 - (2) 本市の「副業」の現状について
4. 公園について
 - (1) 水子貝塚公園の夏季の早期開園について
 - (2) 公園の生物保護等の観点からの都市公園条例の改正について（川口市等での議論を参考に）
5. 保育所の使用済みオムツについて
 - (1) 市内保育所の使用済みオムツの「持ち帰り」の現状について
 - (2) 使用済みオムツの処理を保育所側で行う場合の想定される費用等課題は
 - (3) 他自治体の動向について市の見解は

18 村元 寛（議席番号6番）

1. 財政豊かな富士見市へ

- (1) 昨年購入した埼玉県債の実績と交付税への影響は
- (2) 基金の一括運用についての今後の戦略は
- (3) リスク分散のため、安全な債券の買い増しをするべきと考えるが市の見解は

2. 高齢者福祉・障がい者福祉政策について

- (1) 法律で義務化された「合理的配慮」の取り組みについて達成した具体例は
- (2) 医療的ケアを必要とする人への支援策拡充についての取り組みの成果は
- (3) 特別支援学校卒業生の行き場の拡充についての取り組みの成果は
- (4) みずほ学園への通園児数の定数と正規職員の増加についての取り組みの成果は
- (5) 障がい者用受入れ施設への支援についての進捗は

3. 子育てするなら富士見市での強化について

- (1) 近隣自治体より優れていると自信のある子育て政策は
- (2) 市内外へのプロモーションについて子育て分野への特化した企画の考えは

19 今成 優太（議席番号19番）

1. 熱中症対策について

- (1) 市全体での対策は
- (2) 小中学校での対策は
- (3) 学校体育館に扇風機を設置してはどうか

2. 市役所本庁舎正面入口横の旧池部分について

- (1) 過去の活用について
- (2) 今後の有効活用について

3. スポーツ環境の充実について

- (1) 窓口の一本化について
- (2) 運動施設の平日利用の促進対策について
- (3) 公益財団法人日本スポーツ協会が取り組む「J-STAR PROJECT」について